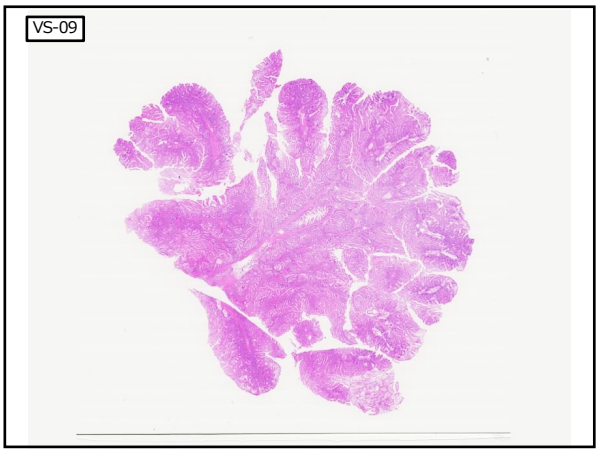
日本病理学会九州・沖縄支部

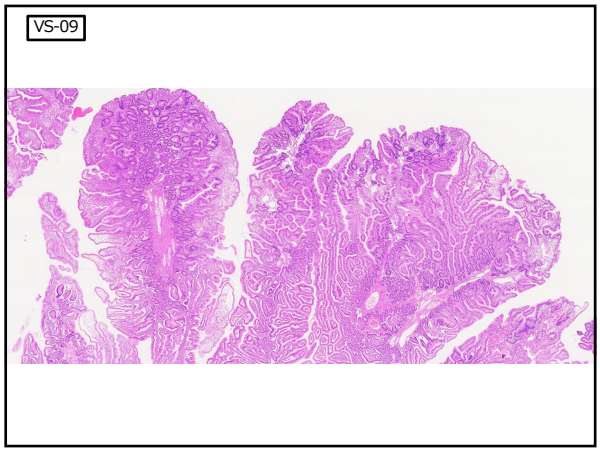
第8回 秋の病理学校

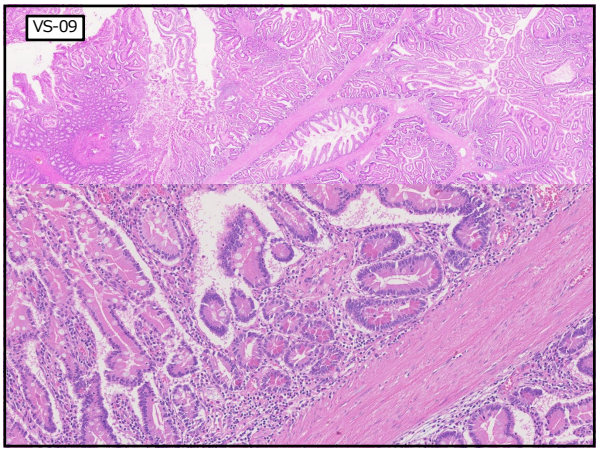
IN くまもと

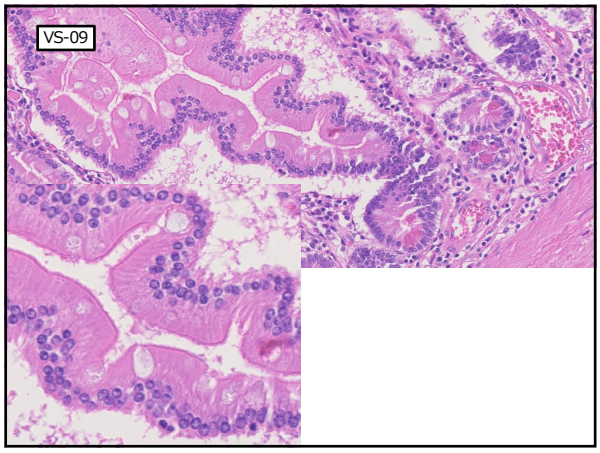
病理診断の作法を心得て患者を診る

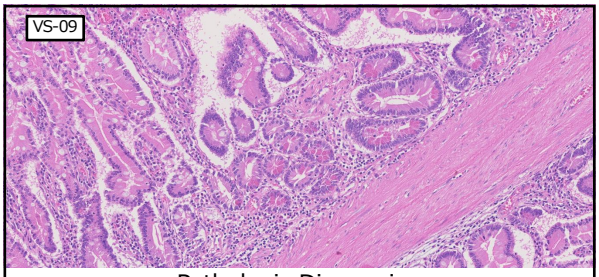
スライドセミナー　STEP 3
君は病理医だ！　さあ，診断してみよう！











Pathologic Diagnosis

Hamartomatous polyp, stomach
過誤腫ポリープ

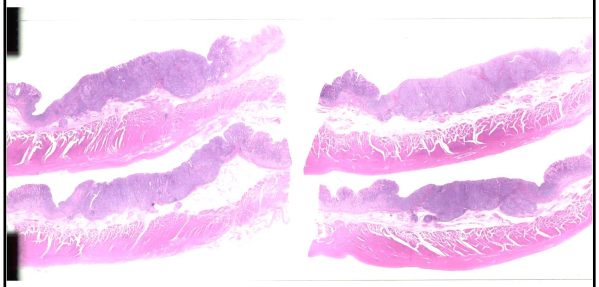
Peutz-Jeghers (-type) polyp

Peutz-Jeghers syndrome

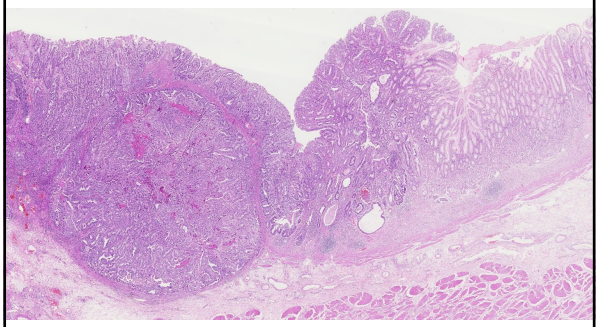
<definition>
- 常染色体優性遺伝の粘膜皮膚色素沈着
- 多発消化管過誤腫性ポリープ（小腸が最頻）
- STKII/LKBI tumor suppressor gene mutation,
  TGF-β signaling pathway
- 通常，小児・１０代
- 男性＝女性
- ２０%の症例に胃過誤腫性ポリープ
- 悪性化（腺癌）の発生は稀

<Histologic findings>
- Core of finely arborizing branches of smooth muscle bundles
- Covered y normal but often disorganized mucosa
- Usually no prominent inflammation
- pseudoinvasion

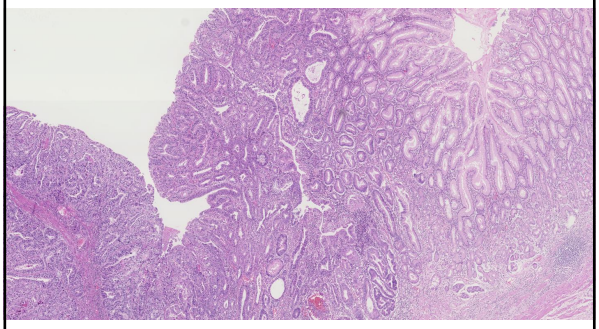
VS-10



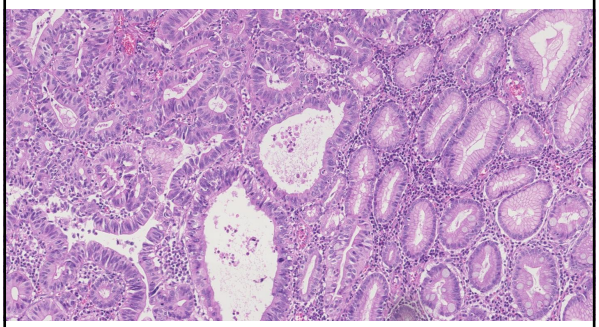
VS-10



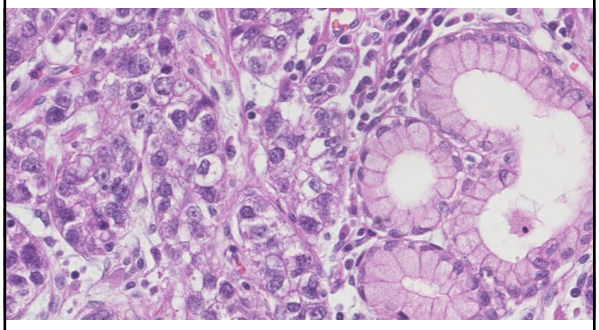
VS-10



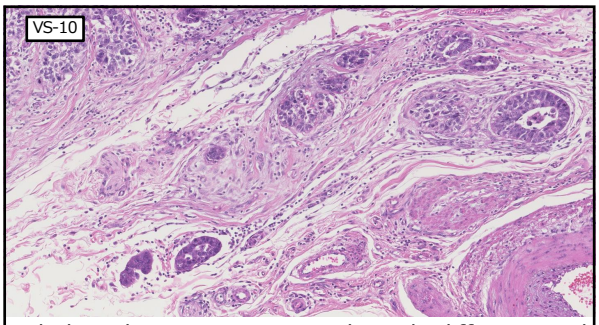
VS-10



VS-10



VS-10



Tubular adenocarcinoma, moderately differentiated
Stomach

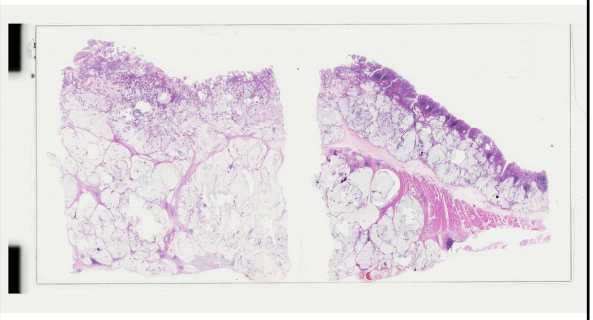
管状腺癌，中分化型，胃

VS-11

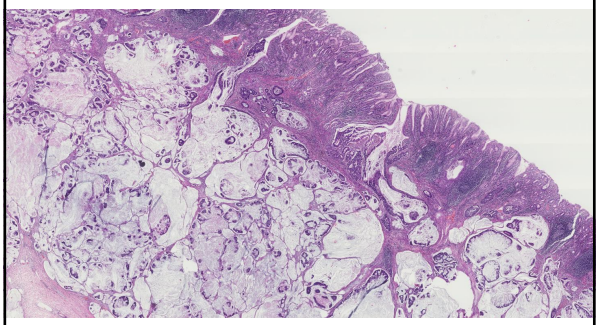
表３　胃癌の組織型分類　〔文献５）より引用〕

1）一般型	common type（略号）
乳頭腺癌	papillary adenocarcinoma（pap）
管状腺癌	tubular adenocarcinoma（tub）
高分化型	well differentiated type（tub 1）
中分化型	moderately differentiated type（tub 2）
低分化腺癌	poorly differentiated adenocarcinoma（por）
充実型	solid type（por 1）
非充実型	non-solid type（por 2）
印環細胞癌	signet-ring cell carcinoma（sig）
粘液癌	mucinous adenocarcinoma（muc）
2）特殊型	special type
腺扁平上皮癌	adenosquamous carcinoma
扁平上皮癌	squamous cell carcinoma
カルチノイド腫瘍	carcinoid tumor
その他の癌	miscellaneous carcinomas

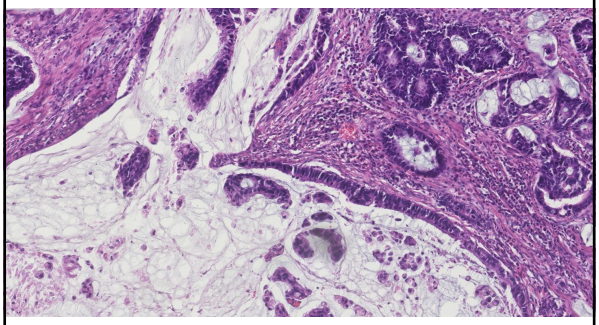
VS-11



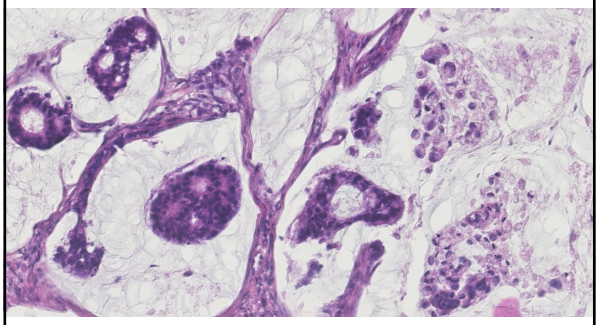
VS-11



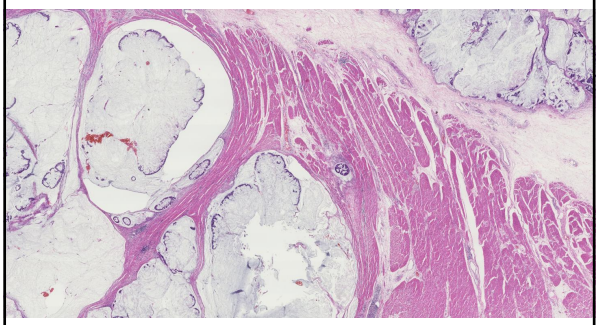
VS-11



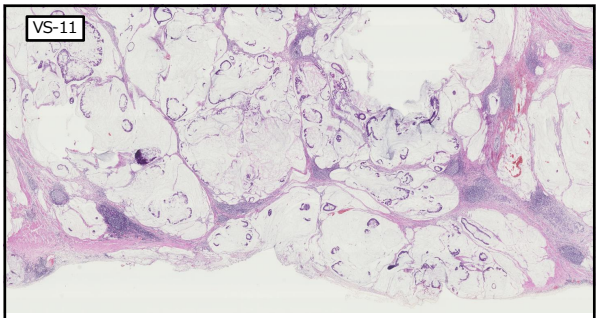
VS-11



VS-11



VS-11

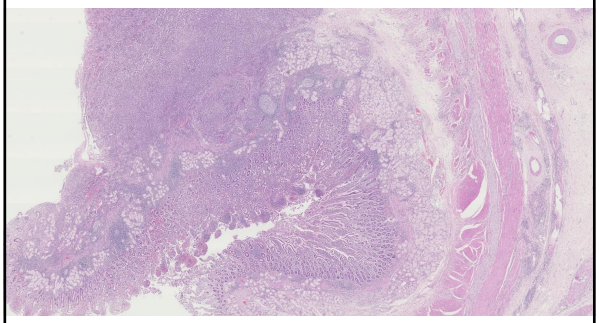


Pathologic Diagnosis

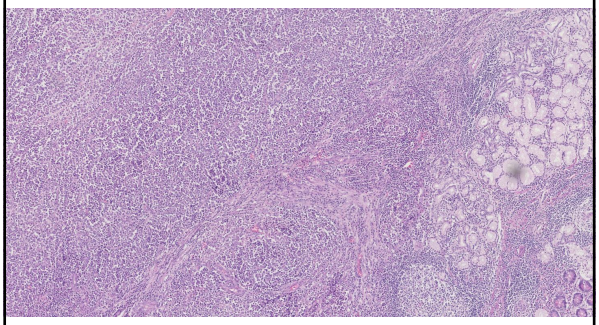
Mucinous adenocarcinoma, stomach
粘液性腺癌

VS-12

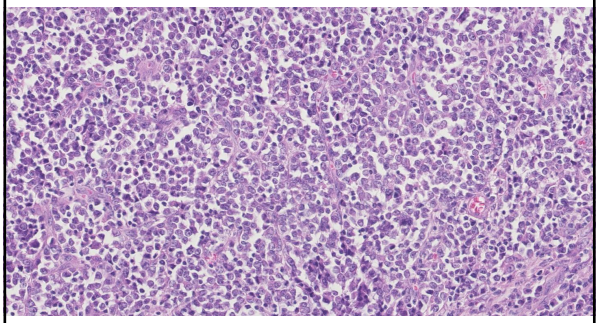
VS-12



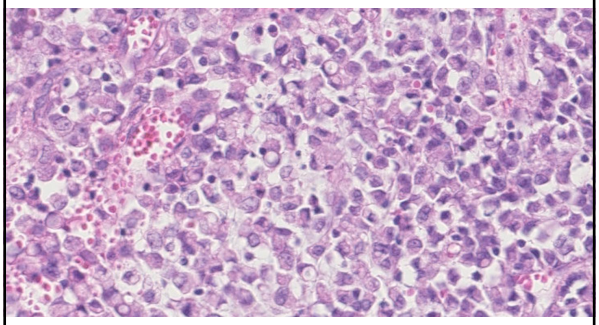
VS-12

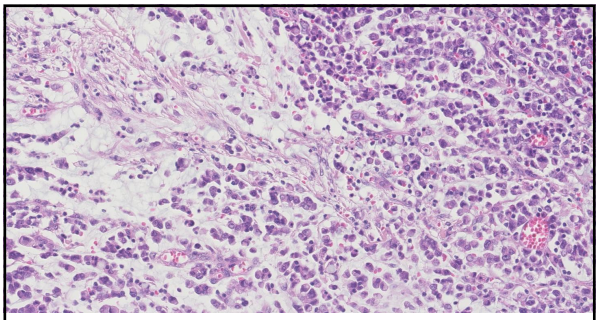


VS-12



VS-12

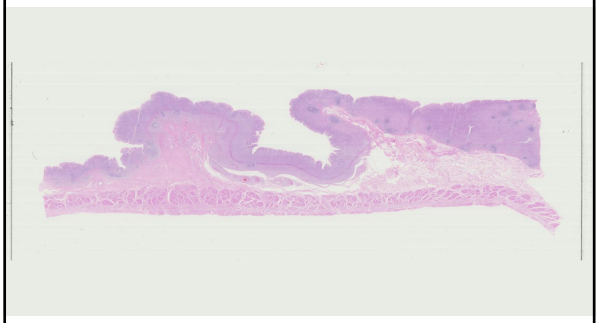




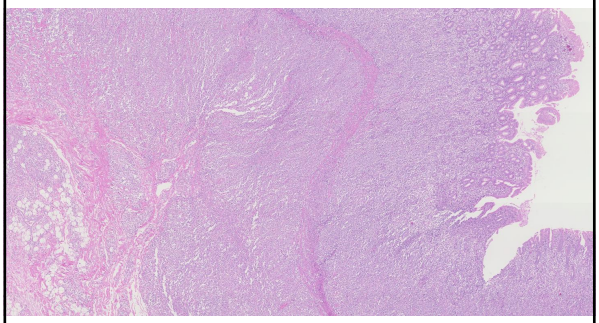
Pathologic Diagnosis

Signet ring cell carcinoma, stomach

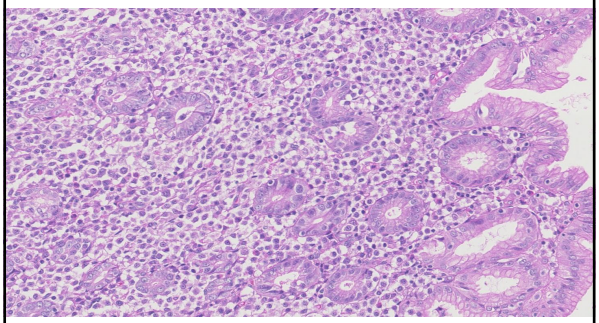
VS-13



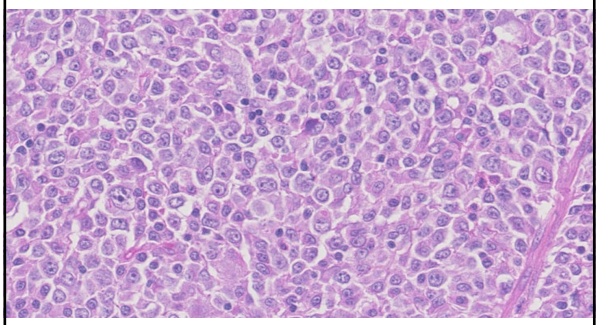
VS-13



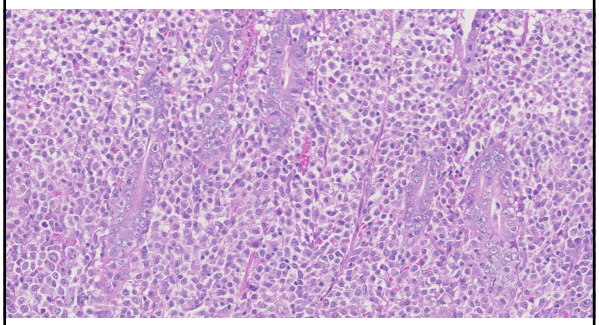
VS-13



VS-13

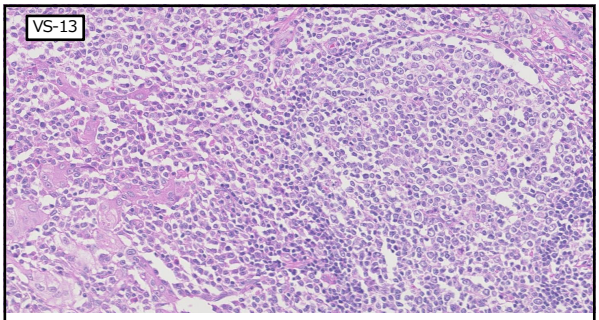


VS-13



Lymphoepithelial lesion

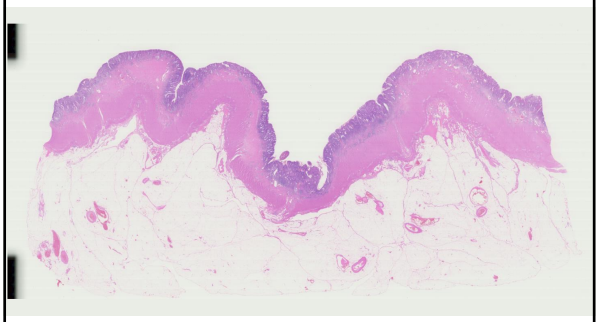
VS-13



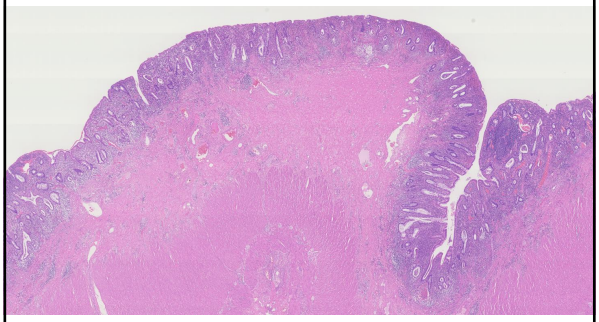
Pathologic Diagnosis

Lymphoma, diffuse large, MALT lymphoma, stomach

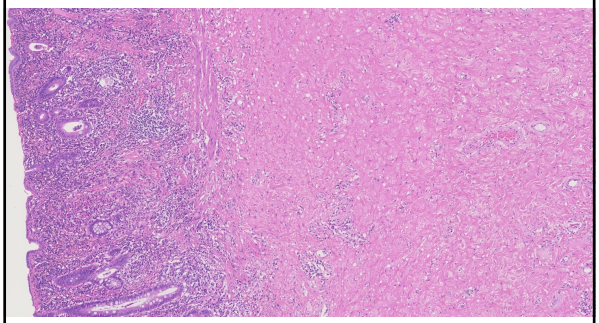
VS-14



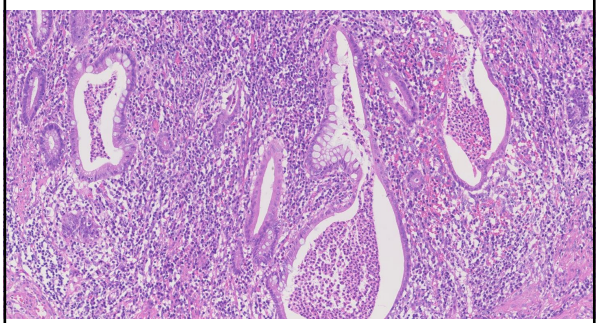
VS-14



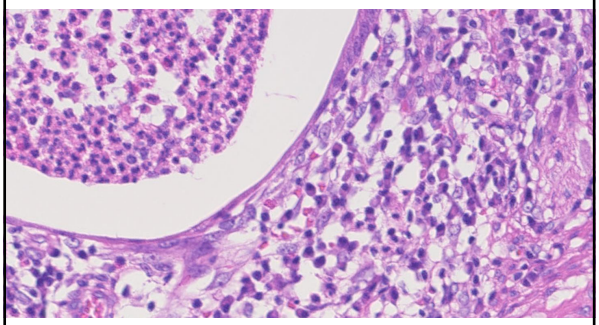
VS-14

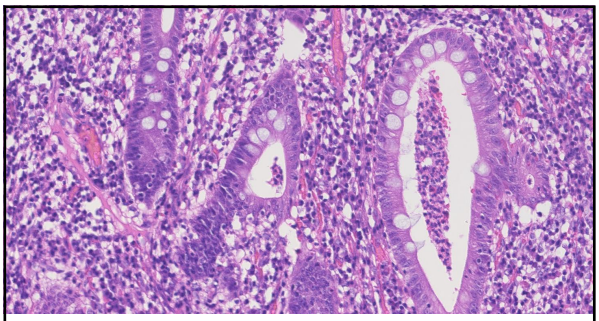


VS-14



VS-14





Pathologic Diagnosis

Ulcerative colitis, colon

（病理）診断の基本

＊　臨床情報から鑑別すべき疾患を挙げる。
　　病歴・現症・検査所見

＊　組織所見から鑑別診断、
　　あるいは新たな鑑別すべき疾患の選択

＊　臨床的妥当性の検討。

＊　診断、または診断保留（follow-up study）

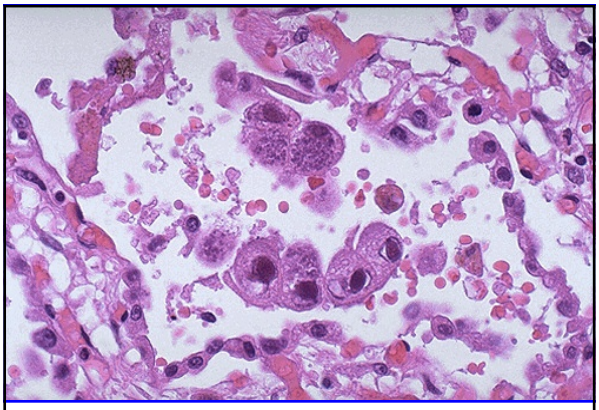
＊＊　鑑別診断のポケットを増やすこと
＝様々な疾患を知る。疾患の可能性を考える

診断に大事なこと。

『見れども見えず』

異常を感じる力（感性）

40



組織は何？　診断は？

1．診断に大事なこと。

『見れども見えず』

＝レセプターが無いと
　　情報を受け取ることができない。

＝「視れども診れず」

＝知らないと見逃してしまう！

42

異常と正常

どっちが異常？

異常がわかるためには、正常をしらなくちゃいけない！

2．診断に大事なこと。

異常を感じる力（感性 センス）

＝異常を異常として捕らえる。

＝正常を知らないと異常は判らない。

＝正常値・域を知らないと
異常なデータ・所見は判らない。

44

感覚というのは，
無意識の中にある
論理の積み重ねである。

河野多恵子
(作家　1926-2015)

45

Take home message !

診断に大事なこと。

『見れども見えず』

＝「視れども診れず」

＝知らないと見逃してしまう！

印税は東日本震災に寄付

『感性を整える』

＝異常を異常として捉える。

＝正常を知らないと異常は判らない！

46